

2018年度

事業報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

社会福祉法人真盛園

2018年度 社会福祉法人真盛園事業報告総括

(1) 運営全体

養護老人ホーム建て替えに向け行政等との交渉を重ね進めて参りましたが、建設コスト、補助金等の調整が厳しいものとなり、建設は一旦凍結することとなりました。当面は建て替えを予定しておりました宝珠寮を改修し、利用者を定員まで早い段階で戻し、措置費収入の減収分を回復させ法人全体の経営の安定化を図るところであります。

2018年度は介護報酬改定の年でありました。全国的な介護保険事業の経営難、介護職員不足等の問題を受けて全体的には0.54%のプラス改定となりました。しかしながら基本報酬が下がるサービスもあり全体ではプラス改定となっていますが、マイナス0.5%相当の給付適正化を行っており、当園におきましても法人全体と致しまして介護報酬が上がったという実感が無いのが現状であります。介護保険事業収益を具体的に見てみますと特別養護老人ホームでは前年度と比較致しまして、約-1,100万円。デイサービスでは前年度と比較致しまして、約-340万円。訪問介護事業も含めました特定施設では、約-260万円となっており、介護保険事業につきましても非常に厳しい状況となっております。特別養護老人ホームの収入減に関しましては、長期入院された利用者数が昨年度より倍ほどおられ、その間は空床となり収入減となったことや、利用者の重度化に伴い入所されても亡くなられ、短い期間で退所となり入所と退所の入れ替わりが激しいことも収入減になった要因となりました。

2015年からの3年間で要支援1・2の方の介護保険サービスのうちデイサービスと訪問介護は、国の制度から各自治体の制度に順次移行され、2018年4月から「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」となりました。各自治体の裁量のもとに基準が設定され運用が開始されています。大津市におきましては国が示す上限額と同じ基準で設定されておりますので、今の段階では影響はありませんが、今後大津市の財政状況によっては引き下げられることも考えられます。

(2) 雇用

今後ますます深刻化してくる少子高齢社会。働く世代の人口は減少する一方、必要と推定される介護労働者は増加の一途を辿ります。当園におきましても介護人材不足は深刻な課題になっています。利用できる制

度を活用しつつ人材確保に努めていますが、まだ不足している状況です。制度上におきましては、介護ロボットや外国人労働者の導入も検討が進められている現状です。当園ではICT化を進めて行く中で、介護記録の電子化を事業計画でも掲げ、導入して参りました。まだまだ検討する課題はありますが日常の記録や事故報告書、フェイスシート等も電子化し、介護職員の負担軽減に努めているところであります。

(3) 災害対策

2018年度は台風、地震による甚大な被害が日本全国で起きました。

真盛園も台風21号による影響で建物の損傷、停電、倒木など様々な被害に見舞われました。

災害対策の一環として大津市との連携で「大津市総合防災訓練」に参加し、地震を想定して訓練が執り行われました。当園は大津市指定福祉避難場所として指定されておりますので、大津市より依頼を受け、要援護者を受入れしました。また土砂災害防止法が改正され、それに伴い避難確保計画の策定を進めて参りましたが避難訓練は実施しておらず、今後の課題となっており、災害への備えをしっかりと考え、日頃から防災、減災に取り組んで参りたいと考えております。



2018年度 事業報告

1. 理事会・評議員会の開催

(1) 第1回 理事会

〈開催日〉

理事会 2018年6月5日(火) 午前10:30～午後12:30

〈会場〉

宗教法人西教寺禅明坊

〈議題〉

- ① 「2017年度社会福祉法人真盛園事業報告について」
- ② 「2017年度社会福祉法人真盛園決算報告について」
「監事監査について」
- ③ 「定時評議員会の日時・場所・議題について」
- ④ 「特定施設入居者生活介護事業所運営規程の改正について」
- ⑤ 「訪問介護事業所運営規程の改正について」

〈その他報告事項〉

「2017年度社会福祉法人真盛園後援会決算報告について」

第2回 理事会

〈開催日〉

理事会 2019年3月8日(金) 午前10:30～午後12:30

〈会場〉

宗教法人西教寺禅明坊

〈議題〉

- ① 「2019年度社会福祉法人真盛園事業計画について」
- ② 「2019年度社会福祉法人真盛園当初予算について」
- ③ 「2019年度社会福祉法人真盛園借入金限度額について」
- ④ 「2019年度養護老人ホーム前期末支払資金残高使用限度額について」
- ⑤ 「2018年度社会福祉法人真盛園補正予算について」
- ⑥ 「2019年度第2回評議員会の日時・場所・議題について」

〈その他報告事項〉

「役員報酬および費用弁償規程について」

「大津市指導監査結果について」

「指定訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス事業所運営規程の一部修正について」

(2) 第1回 定時評議員会

〈開催日〉

評議員会 2018年6月22日(金) 午後1:30~午後3時30分

〈会場〉

宗教法人西教寺禅明坊

〈議題〉

- ① 「2017年度社会福祉法人真盛園事業報告について」
- ② 「2017年度社会福祉法人真盛園決算報告について」
「監事監査について」
- ③ 「社会福祉充実残額について」
- ④ 「特定施設入居者生活介護事業所運営規程の改正について」
- ⑤ 「訪問介護事業所運営規程の改正について」

〈その他報告事項〉

「2017年度社会福祉法人真盛園後援会決算報告について」

第2回 評議員会

〈開催日〉

評議員会 2019年3月26日(火) 午後1:30~午後3:30

〈会場〉

宗教法人西教寺禅明坊

〈議題〉

- ① 「2019年度社会福祉法人真盛園事業計画について」
- ② 「2019年度社会福祉法人真盛園当初予算について」
- ③ 「2019年度社会福祉法人真盛園借入金限度額について」
- ④ 「2019年度養護老人ホーム前期末支払資金残高使用限度額について」
- ⑤ 「2018年度社会福祉法人真盛園補正予算について」
- ⑥ 「役員報酬および費用弁償規程について」

〈その他報告事項〉

「大津市指導監査結果について」

2. 監事監査の実施

(1) 監事監査

〈開催日〉

監事監査 2018年5月30日(水) 午前10:00~午後12:00

〈会場〉

社会福祉法人真盛園会議室

〈監査事項〉

- ① 「理事の業務執行状況について」
- ② 「法人の財産管理状況について」
- ③ 「法人及び施設の業務執行状況について」
- ④ 「法人及び施設の会計状況について」
- ⑤ 「その他事項」

3. 役員研修旅行

〈実施日〉

2019年1月21日（月）～22日（火）

〈研修先〉

社会福祉法人ひじり福祉会
特別養護・養護老人ホーム「ゆずの郷」 大阪府箕面市稲6丁目14-36

〈役員参加者数〉

19名

2018年度社会福祉法人真盛園年間事業報告表

項目 月	行 事			研修・会議	災害訓練	健康・衛生管理	全国・近畿・県内の各種会議・研修会
	給 食	レクリエーション	行 事	内 容	内 容		
4	花祭り	お花見見学 誕生会	法華千部会 西本願寺法話	辞令交付式 新任研修 幹部会議等			1.全国経営者大会 2.滋老協会議 3.近老協研究大会 4.県・市主催研修会 5.その他
5	端午の節句	誕生会 音楽クエーション		幹部会議等 友愛会総会 監事監査			
6	水無月	運動会 誕生会 音楽クエーション	西本願寺法話 不在者投票	家族会総会 幹部会議等 理事会 評議員会	消防避難訓練	衣替え 老人健診 結核予防健診 職員健診	実習生受入 体験学習受入
7	土用丑（鰻）	七夕 流しそうめん 音楽クエーション		幹部会議等			1.各大学・短大 2.福祉専門学校 3.滋賀県・大津市 4.シルバー人材センター 5.ホームヘルパー実習受入
8		誕生会 音楽クエーション	施餓鬼法要 地藏盆 西本願寺法話	幹部会議等 118 研修			6.その他(看護学校等) 7.滋賀の縁創造実践センター総会
9	敬老祝膳 彼岸	敬老お楽しみ会 音楽クエーション	彼岸会 敬老祝賀会 真盛宗法話	幹部会議等 AED 研修 人権研修		老人健診	
10	月見団子	秋祭り(そば慰問) 誕生会 一泊旅行 音楽クエーション		幹部会議等 衛生委員会		衣替え	
11	寿司デモ	音楽クエーション	文化祭	幹部会議等 研究発表会	消防避難訓練	インフルエンザ 予防接種(利用者・職員)	
12	冬至献立 年越しそば	お楽しみ会 餅つき 誕生会 音楽クエーション	西本願寺法話 餅つき大会	幹部会議等		職員生活習慣病 健診	
1	おせち料理	誕生会 音楽クエーション	修正会	幹部会議等 役員旅行			
2	節分献立	節分豆まき 音楽クエーション	節分会 西本願寺法話	幹部会議等			
3	雑御膳 彼岸	食事会 音楽クエーション	涅槃会 彼岸法要 真盛宗法話	幹部会議等 理事会 評議員会			

※毎朝8：50～朝礼 9：00～本堂にてお勤め

職員関係会議及び研修等	利用者関係
1.幹部会議（月1回）	1.書道教室（第2・第4水）
2.介護課リーダー会議（月1回）	2.華道教室（第1・第3木）
3.班会議	3.喫茶「友」（第2・第4木）
4.身体拘束会議	4.リハビリ訓練（毎週水）
5.各種委員会	5.輪音の会
・行事委員会（毎月第2金）	
・研修委員会（毎月第3木）	
・広報委員会（毎月第2火）	
・友愛会委員会（毎月第2木）	
・リスクマネジメント委員会（毎月第4金）	
・個人情報保護推進委員会(随時)	
・ボランティア委員会（毎月第1火）	
・ケアプラン会議（随時）	
6.介護職・看護師によるミーティング （AM9:00～・PM4:30～）	
7.第三者委員会（随時）	
8.入居判定委員会（月1回）	
9.研修報告会	
10.研修報告会	

平成30年度 施設外研修実績

研修月	依頼内容	職種	人員	日数
4月	平成30年度 大津市社協福祉協議会施設連絡会総会	園長・相談	3	1
	第2回訪問リハビリ勉強会	介護職・ケアマネ	2	1
	多職種との連携によるサービス提供にかかる検討会	看護師	1	1
	社会福祉法人制度改革事務担当者フォローアップセミナー	事務	1	1
	H30年度 ケアマネ集まるう会 第1回口腔ケア 勉強会	ケアマネ	1	1
	大津市新入認定調査員研修会	ケアマネ	2	1
	大津市訪問看護ステーション連絡協議会総会	看護師	1	1
	滋賀の緑創造実践センター 平成30年度総会および つながるひろげる緑フォーラム2018 平成30年度大津市介護予防支援委託事業向け研修会	園長・他 ケアマネ	2 1	1 1
5月	防火管理研修	事務	1	2
	甲種防火管理者講習	相談	1	2
	大津市介護サービス事業者協議会総会	相談	1	1
	平成30年度しが介護の職場合同入職式	介護職	1	1
	認知症介護実践者研修	看護師・介護職	2	2
	不在者投票事務説明会	事務	1	1
平成30年度 第1回滋賀県介護支援専門員連絡協議会会員研修	ケアマネ	1	1	
6月	認知症介護基礎研修	介護職	2	1
	平成30年度青年部会総会ならびに研修会	事務	1	1
	認知症介護実践者研修	看護師・介護職	2	4
7月	求人手続等説明会並びに採用選考研修会	事務	1	1
	平成30年度滋賀県介護サービス事業者協議会連合会管理者等セミナー	管理者	1	1
	一般型養護老人ホーム勉強会	介護職	3	1
	福祉・介護施設防犯対策研修会	事務	1	1
	滋賀県認知症介護実践リーダー研修	介護職	1	3
	平成30年度社会福祉法人主任/係長講座	介護職	2	2
	認知症介護基礎研修	看護師	1	1
	養護部会	介護職	3	1
	滋賀県看護管理者合同研修会	看護師	1	1
	平成30年度介護支援専門員更新研修Ⅰ 専門課程Ⅱ A コースの受講について	ケアマネ	2	3
	平成30年度介護支援専門員現任研修Ⅰ 専門課程Ⅱ B コースの受講について	ケアマネ	2	1
	平成30年度滋賀県介護支援専門員連絡協議会管理者研修	ケアマネ	1	1
	認知症介護基礎研修	介護職	2	1
	認知症介護実践者研修	看護師・介護職	2	2
	平成30年度介護福祉士実習指導者講習会	介護職	2	2
平成30年度近畿老人福祉施設研究協議会奈良大会	園長・他	6	2	
介護サービス事業所に対する集団指導	看護師	1	1	
平成30年度職場研修担当者研修会(施設職員コース)	相談員	1	3	
8月	H30年度知りたい、始めたい、子ども食堂講座第2回	他	1	1
	平成30年度介護支援専門員更新研修Ⅰ 専門課程Ⅱ A コースの受講について	ケアマネ	2	3
	認知症介護実践者研修	介護職	1	2
	介護支援専門員 更新研修Ⅰ 専門課程Ⅱの受講について	ケアマネ	2	4
	医療福祉・在宅看取りの地域創造会議 総会・研修会	園長	1	1
	滋賀県認知症介護実践リーダー研修	介護職	1	1
	平成30年度介護福祉士実習指導者講習会	介護職	2	2
9月	認知症介護実践者研修	介護職	1	4
	滋賀県認知症介護実践リーダー研修	介護職	1	3
	平成30年度 地域の公益的な取り組み推進研修会	看護師・他	3	1
	二之湯介護研究会「介護セミナー」	園長・他	3	1
	遊べる・学べる淡海子ども食堂 第1回実践者研修会	他	1	1
	平成30年度介護支援専門員現任研修Ⅰ 専門課程Ⅱ B コースの受講について	ケアマネ	2	1
	緩和ケア研修会受講	看護師	1	1
	福祉用具を活用した介護技術研修〈重度の肢体不自由者〉の動作介助	介護職	2	1
	平成30年度比叡エリアにおける事例検討会	ケアマネ	1	1
	社会福祉士実習指導者講習会	介護職	2	2
	衛生管理者受講講座	事務	1	1
	第1回比叡ブロック医療福祉関係者合同勉強会	ケアマネ	2	1
	介護職員の看取り技術向上研修会	看護師	1	1
	大津市政120周年記念 オレンジリングフォーラムおおつ	介護職	1	1
	大津市認定調査員現任研修会	ケアマネ	6	1
10月	滋賀県認知症介護実践リーダー研修	介護職	1	3
	第2回養護部会研修会	相談員	1	1
	権利擁護推進員養成研修	相談員	2	3
	遊べる・学べる淡海子ども食堂 第2回実践者研修会	他	1	1
	福祉用具を活用した介護技術研修〈重度の肢体不自由者〉の動作介助	介護職	2	1
	平成30年度 第2回役員会(青年部会)	事務	1	1
	第2回比叡ブロック施設連絡会	園長・他	2	1
	認知症介護基礎研修	介護職	2	1

平成30年度 施設外研修実績

研修月	依頼内容	職種	人員	日数
10月	衛生管理者受講講座	事務	1	1
	地域での医療的ケア児等への看護の基本講座	看護師	1	1
	滋賀県認知症対応型サービス事業者管理者研修	介護職	1	1
	認知症介護実践者研修	介護職	1	2
	ボイラー取得技術講習	事務	1	2
	看護職の医療・介護多分野連携情報交換会	看護師	1	1
	全国老人福祉施設研究会議	園長	1	2
11月	大津市内子ども食堂情報交換会	他	1	1
	軽費：養護老人ホーム経営セミナー	相談員	1	1
	第9回滋賀県老人福祉施設研究協議大会	介護職	3	1
	第1回給食施設関係職員研修会	調理員	1	1
	介護福祉士実習指導者講習会	介護職	3	2
	平成30年度比叡エリアにおける事例検討会	ケアマネ	1	1
	接遇／電話対応研修	介護職	1	1
	社会保険労務士制度創設50周年記念講演会	事務	1	1
	クレーム対応研修	介護職	3	1
	衛生管理者受講講座	事務	1	1
	地域での医療的ケア児等への看護の基本講座	看護師	1	1
	滋賀県認知症介護実践リーダー研修	介護職	1	1
	滋賀県認知症介護実践者研修	看護師・介護職	2	2
	第75回全国老人福祉施設大会 北九州大会	園長	1	2
	第2回比叡ブロック医療福祉関係者合同勉強会	ケアマネ	2	1
	第2回比叡在宅養護支援団学習会	看護師	2	1
	養護部会	相談員	1	1
経営者協議会青年部会研修会	事務	1	1	
労務管理研修会	管理者	4	1	
社会福祉施設経営実務セミナー	事務	1	1	
12月	滋賀県認知症介護実践者研修	看護師・介護職	2	4
	第2回坂本学区ふれあい福祉講座	看護師	1	1
	介護福祉士実習指導者講習会	相談員	3	2
	福祉用具を活用した介護技術研修《ステップ2》	介護職	1	2
	退職金（年金）共済制度改正説明会	事務	1	1
	養護部会（県外研修）	園長・他	4	2
	現場発信！タウンミーティング（滋賀会場）	園長・他	2	1
	衛生管理者受講講座	事務	1	1
	子どもの居場所意見交換会	相談員	2	1
	危険物取得者試験受講	事務	1	1
	権利擁護推進員養成研修	相談員	2	1
1月	福祉用具を活用した介護技術研修《ステップ2》	介護職	1	3
	高齢者虐待予防研修	ケアマネ	2	1
	衛生管理者受講講座	事務	1	1
	認知症について共に考える会 勉強会	ケアマネ	1	1
	滋賀県認知症介護実践者研修	看護師・介護職	2	2
	第3回比叡ブロック医療福祉関係者合同勉強会	ケアマネ・他	3	1
	比叡在宅支援団第3回学習会	看護師	2	1
	近畿老人福祉施設研究協議会 施設長研修会（大阪）	園長	1	2
	認知症介護基礎研修	介護職	2	1
	障害者雇用納付金制度事務説明会	事務	1	1
2月	介護サービス事業者・施設管理者研修会	管理者・他	6	1
	入退院支援に関する情報交換会	ケアマネ	1	1
	しが介護の職場 新任職員フォローアップ研修	介護職	1	1
	第3回比叡ブロック施設連絡会	園長・相談員	5	1
	不在者投票事務説明会	事務	1	1
	滋賀県社会福祉学会	園長・他	4	1
	労務管理セミナー	事務	1	1
	滋賀県介護支援専門員連絡協議会	ケアマネ	1	1
	介護予防のための地域ケア個別会議推進セミナー	ケアマネ	2	1
	人事・採用担当者向け 介護・福祉人材採用戦略セミナー	介護職	3	1
3月	実務研修会	事務	1	1
	パートタイム労働法第18条に基づく報告徴収の実施について（集団指導）	事務	1	1
	介護サービス事業所等に対する集団指導	相談員・他	3	1
	子ども食堂 大交流会	園長・他	2	1
	滋賀の縁創造実践センター 第2回フリースペース交流会	相談員	2	1
	介護サービス事業所等に対する集団指導	看護師・他	2	1
	介護サービス事業所等に対する集団指導	相談員・他	2	1
	介護認定審査会新任委員研修会	ケアマネ	1	1
第3回役員会（青年部会）	事務	1	1	

2018年度 内部研修実績

・人権研修（福祉施設における人権研修～リスクマネジメントの視点から～）

実施日	講師	対象者	参加者数
10月22日	原、川橋	全職員	64名
10月23日	原、川橋	全職員	46名

合計 110名

・AED、酸素自動蘇生機（118）研修 ※救急救命講習

実施日	講師	対象者	参加者数
11月15日	西田	全職員	4名
11月16日	西田		10名
11月17日	西田		2名
11月19日	今江、田中		17名
11月20日	原、中山		22名
11月21日	岸本、上野		15名
11月22日	原、雲島		29名
11月23日	夏原		3名
11月24日	斉藤		14名
11月25日	斉藤		2名
11月27日	マシユウ		6名

合計 124名

・感染予防研修

実施日	講師	対象者	参加者数
9月10日	宮本・岸本・原・川橋	全職員	23名
9月11日	西田		12名
9月12日	西田		3名
9月13日	高橋		12名
9月16日	西田		4名
9月18日	小松・雲島		10名
9月19日	鶴飼・宮本		11名
9月20日	上野・川村		16名
9月21日	川橋		19名
9月25日	マシユウ・新・久保		28名
9月26日	原		12名

合計 150名

・園内研究発表会

実施日	発表部署	対象者	参加者数
10月22日	A班、調理、居宅	全職員	64名
10月23日	C班、総務、デイ		46名

※ 研究発表後に人権研修を実施

合計 110名

2018年度特別養護老人ホーム事業報告

1. 利用者の状況

(特養) 115名

◇利用及び入退所の状況 (年間入所者数: 36名。退所者数: 38名)

月 区分	H30									H31		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍者数	112名	110名	109名	109名	110名	107名	111名	108名	112名	112名	114名	114名
入所者数	1名	4名	0名	1名	5名	1名	7名	2名	6名	2名	5名	2名
退所者数	6名	1名	1名	4名	4名	3名	5名	2名	2名	3名	2名	5名

◇要介護度 (H31.3.31)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
男	0名	0名	10名	4名	1名	15名	3.40
女	1名	7名	26名	29名	31名	94名	3.87
計	1名	7名	36名	33名	32名	109名	3.81

◆平均年齢 (H31.3.31)

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男	98歳	72歳	83.0歳
女	100歳	67歳	88.5歳
			88歳

◇ADL別利用状況 (H31.3.31)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	おむつ パット	一般浴	特殊浴	自立	介助
20名	11名	78名	10名	8名	91名	85名	24名	72名	37名

(ショート) 10名

◇年間利用者数 (延べ人数)

月 区分	H29										H30			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
延べ利用人数	130人	134人	133人	134人	135人	135人	136人	136人	139人	127人	132人	135人	1,606人	

◇要介護度 (実人数) (H31.3月実績)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
男	0名	0名	1名	3名	0名	0名	0名	4名	1.75
女	0名	0名	0名	6名	5名	3名	5名	19名	3.37
計	0名	0名	1名	9名	5名	3名	5名	23名	3.09

◇ADL別利用状況 (実人数) (H31.3月実績)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	おむつ	一般浴	特殊浴	自立	見守り 介助
10名	4名	9名	7名	10名	6名	17名	6名	19名	4名

2. 行事及び活動実績

月	行 事	内 容
5.6	遠足	5月29日、6月5日に特養・養護の合同で京都の太秦映画村に遠足に行きました。
6	運動会	6月15日に特養、養護、デイ、良の家の合同で運動会を実施しました。昼食は屋外でカレーライスを食べました。
7	七夕 そうめん流し	7月7日に恒例のそうめん流しを七夕のお祝いと一緒に開催。竹を切りだし流れるそうめんを利用者皆さんがおいしそうに食されました。
8	納涼祭	8月9日開催。屋台に江州音頭、打ち上げ花火と利用者、家族、地域住民と一緒に楽しみました。
9	敬老祝賀会	9月19日食堂にて実施。米寿6名、百歳5名の利用者にお祝い、記念品を贈呈しました。 職員によるパフォーマンスもあり大いに盛り上がりました。
10	秋まつり そば訪問	10月30日、昼食は山本そば粉さんによるボランティアで利用者や職員にも温かいおそばが振る舞われました。 午後からは、利用者と職員の出し物があり、参加した利用者は焼き芋や和菓子を食べながら、紅葉季節を楽しみました。
12	餅つき	12月27日各部署へおもむき、お餅つきを楽しみました。 餅つきを利用者は目の前で見ることができ、皆さんの「ヨイショ」のかけ声で柔らかいお餅ができあがりました。
2	節分(豆まき)	2月3日に実施。園長が節分会の後、鬼役の職員と共に各部署をまわりました。

3. 給食計画実績報告

(年間行事)

4月 花祭り 山王祭(鯖寿司) 誕生会 喫茶	10月 誕生会 喫茶 秋祭り(山本そば様来園)
5月 5日(柏餅) 誕生会 喫茶	11月 デモンストレーション(握り寿司) 喫茶
6月 誕生会 喫茶	12月 冬至(南瓜料理) もちつき 各班お楽しみ会(鍋) 誕生会 喫茶
7月 七夕 そうめん流し 祇園祭(鱧おとし) 土用の丑(鰻・土用餅) 誕生会 喫茶	1月 1日(お節) 2日(祝膳) 7日(七草粥) 11日(小豆粥) 養護新年会 誕生会
8月 施餓鬼 納涼祭 誕生会	

9月 敬老祝賀会
喫茶

2月 節分
誕生会

3月 雛御膳

(事業内容)

荷重平均表作成
食糧構成見直し
献立作成 (常食・療養食)
献立会議
発注
在庫管理
栄養ケアマネジメント
特養 115 名カンファレンス
新入所、退院時カンファレンス

栄養指導
調理指導
嗜好調査
衛生管理
デモンストレーション
ソフト食の研究・提供
個人対応の食事
保健所研修
養護ケアプラン会議

- ・利用者は各季節の献立、流しソーメン、秋祭り等の行事食を大変楽しみにしておられます。

握り寿司のデモンストレーションではマグロの解体ショーも行い大変好評でした。

寿司のおかわりをたくさんされ、とても喜んでおられました。

調理では、利用者のアレルギーや嫌いな食べ物に対する代替品はもちろん、様々な個人対応にも力を入れており、特に食事量が減少した方に少しでも食べていただけるよう、すぐに対応しています。

また、直営ならではの生野菜等の新鮮な食材を使い、利用者に安全で美味しい食事を提供出来るよう日々工夫しました。

4. 総括

- ・人材育成において、プリセプター制度の見直しをリーダー会議で行い、「いつもここから」（真盛園の介護技術マニュアル）を活用した新人教育と教育担当者による中堅職員の指導に努めた。
- ・リスクマネジメントや感染症研修に力を入れてきたため、人員不足の中で各部署の職員が連携し、外部との接触を最小限に抑えることで感染症の拡大を最小限に抑えることができた。
- ・各部署で利用者に応じた、レクリエーションや外出等の余暇活動がより充実し、質の高いケア・暮らしを提供できた。
- ・利用者の重度化、ニーズの多様化に伴い、大窪寮改修で各居室にTVを見ることができるよう改修しました。

2018年度 養護老人ホーム・特定施設入居者生活介護事業所事業報告

1. 利用者の状況

(養護) 29名

◇利用及び入退所の状況 (年間入所者数: 5名。退所者数: 5名)

月 区分	H30									H31		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍者数	27	27	26	26	27	28	28	28	28	27	29	29
入所者数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	1	0
退所者数	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0

*退所理由の内訳

介護度の重度化に伴い、特養入所	1名
他の養護老人ホームへ措置替え	0名
施設内での看取りにより死亡	4名
病院での死亡	0名
医療の必要性が高く、療養型病院へ入院	0名

(特定施設)

◇要介護度別利用者数

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	特定数	要介護1	3	5	6	6	6	5	5	5	4	4	3	3
要介護2		6	6	5	5	6	5	6	6	6	5	5	5	
要介護3		4	5	6	7	7	10	10	10	10	11	11	10	
要介護4		1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
要介護5		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		15	17	19	18	19	20	21	21	21	20	21	20	20

◇ADL別利用状況 (平成31年3月31日時点)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	尿パッド 使用者	一般浴	介助浴	自立	見守り 介助
11名	6名	12名	9名	17名	14名	9名	20名	7名	22名

2. 行事及び活動実績

月	行 事	内 容
4	お花見・輪音の会・花祭り・茶 処	屋外で体を動かし、季節を楽しむ。
5	輪音の会・音楽会・音楽レクリ エーション・春の園外活動	水生植物園へ園外活動
6	輪音の会・茶話会・音楽レクリ エーション・スポーツレクリエ ーション・大運動会・春の園外 活動	毎月の音楽会で、利用者間の関係作り 利用者として体を動かし健康づくり 真盛園全体での運動会を行う。
7	流しそうめん・輪音の会・茶話 会・音楽レクリエーション	季節感を味わいながら、真盛園の皆さんと一緒に外で の食事を楽しむ
8	納涼祭（8／9）・雄琴花火大会 ツアー・輪音の会・茶話会・盆 供養・お磨き・音楽レクリエー ション・ビアガーデン	地域の方と交流すると共に、活動に参加する。 利用者の希望によりビアガーデンを実施。
9	敬老祝賀会・輪音の会・茶話会・ 音楽レクリエーション	元気であることに感謝し、みんなで祝う。
10	運動会・輪音の会・茶話会・地 域交流（文化祭「日吉台」・「坂 本」・「若いも若きも」）音楽会・ 音楽レクリエーション・緑水亭	社会参加すると共に、運動をとおして体作り。 作品作りを通して親睦を深め、生きがいを見つける。 大津市のグランドゴルフ大会へ参加・利用者の希望に 応じて、緑水亭へ一泊旅行を実施する。

	に一泊旅行・お楽しみ会	
1 1	輪音の会・秋祭り・茶話会・音楽レクリエーション・音楽会	秋祭りで太鼓の発表を行う 音楽会に向けて日々練習を行い、発表の場を提供する。
1 2	年忘れ会・餅つき・お磨き・食事会・音楽レクリエーション・お楽しみ会・外食会（緑水亭）	お楽しみ会を実施する。 利用者の希望に応じて緑水亭で外食会を実施する
1	新年会	新年会を実施。
2	節分会	
3	ひな祭り・輪音の会・茶話会・音楽レクリエーション・食事会・川柳大会	季節感を感じる。

- ※ 「輪音の会」・養護で毎月行う音楽会です。利用者さんに出演していただき、生きがい作りや交流の場となっています。
- ※ 「音楽レクリエーション」・毎月、講師の指導を受けて音楽を楽しみながら体や頭を刺激する取り組みを行っています。
- ※ 「勤行」・毎朝、前阪園長により本堂にて勤行を行っていただいています。また、勤行後に体操を行い介護予防に繋がっています
- ※ 「茶処」・西教寺の門前をお借りして、春に茶処を地域交流と生きがい作りのために、利用者さんと一緒に営業しています。
- ※ 「自治会」・自治会にて生活の中で困った事や改善したい事を利用者さん同士で話し合い、解決しています。
- ※ 「クラブ活動」・太鼓・園芸・げんき農園・手芸・料理・ハンドベルを行い、生きがい作りを行う。
- ※ 「あきない屋」・毎週火曜日に開店する利用者さんが運営を行う売店です。

3. 総括

○養護老人ホーム真盛園の建て替えのため、利用者定員は静養室を利用して29名となっております。新規の入居者は市町村に広く声をかけていますが少なく、養護老人ホームでは対応が困難な要介護が高く、医療ニーズの高い入居者を受け入れて満床を確保しております。また、介護度が低い方も借金問題や虐待問題を抱えておられ、対応に追われております。

○要介護者は20名となっております（平均要介護度2.5）、利用者29名の2/3は介護が必要な利用者となっております。収入を上げるために要介護度1・2の利用者と特定契約を結び介護サービスを提供して収益を上げていますが、伸び悩んでいます。

○介護を必要としない利用者も精神疾患(躁鬱病・統合失調症・アルコール依存症)の為に、春等季節の変わり目に精神的に不安定となり、不穏状態が見られ入院者が増える傾向が続き、半年は病院で過ごす利用者が2名おられます。

○経済的理由・精神疾患・虐待の緊急保護などの様々な社会問題を抱えており、生活援助のかかせないケースが8名おられます。

○養護老人ホームでの介護予防の必要性は高く、年間を通して楽しみながら体を動かす機会を多く持っていていただき、利用者間の人間関係の広がり・生甲斐作り・健康増進のために、様々な行事・クラブ活動に取り組んでいます。

今年度は医務室の協力と滋賀県介護老人保健施設協会の出張講座を活用し、理学療法士の指導を受けながら介護予防の改善に効果をあげることが出来ました。また、地域交流を進めるために、「指定障害者生活介護事業所 デイセンターすみれ」や「専称寺保育園」との交流をすすめております。

2018年度訪問介護事業所事業報告

1. 利用者の状況

([予防]・訪問介護)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
特定数	要介護 1	3	5	6	6	6	5	5	5	4	4	3	3
	要介護 2	6	6	5	5	6	5	6	6	6	5	5	5
	要介護 3	4	5	6	7	7	10	10	10	10	11	11	10
	要介護 4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	要介護 5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	15	17	19	18	19	20	21	21	20	21	20	20
外部数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 総括

- ・養護老人ホーム真盛園の建て替えに伴い、利用者の数が減少したため、要介護1・2の利用者を中心に新規に契約を結び、利用者数は15名から20名へと増加しています。
- ・ケアプランに沿って訪問計画を作成し、実施状況に応じて計画内容を検討、ケアマネと連携を密にしたサービス提供を行う事が出来た。
- ・事業所内カンファレンス（個人）を行い、訪問時に介助方法等で分からない事、危険のない様に訪問介護員で良い方法を検討、実技を行なったりして全員が周知出来るように行った。
- ・サービス提供責任者は常にサービス内容の確認を行い、利用者、御家族と訪問介護員のパイプ役としてサービス提供がスムーズに行う事が出来ました。

2018年度デイサービスセンター事業報告

1. 利用者の状況

(〔予防〕通所介護、第1号通所介護サービス) 定員 25名

◇要介護度 (H31.3.31)

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
男	0名	0名	0名	1名	3名	3名	1名	0名	8名	2.5
女	1名	0名	3名	10名	15名	8名	5名	2名	44名	2.35
計	1名	0名	3名	11名	18名	11名	6名	2名	52名	2.4

◇ADL別利用状況 (H31.3.31)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	おむつ	一般浴	機械浴	自立	見守り 介助
15名	24名	13名	33名	19名	0名	34名	7名	38名	8名

2. 利用者月別利用者数 (H31.3.31)

	事業	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	8名	0名	7名	112名	232名	64名	15名	12名	450名
5月	9名	0名	7名	114名	231名	69名	11名	12名	453名
6月	8名	0名	7名	117名	227名	70名	11名	12名	452名
7月	9名	0名	12名	128名	237名	64名	13名	13名	476名
8月	8名	0名	15名	128名	247名	81名	25名	13名	517名
9月	7名	0名	7名	108名	232名	57名	34名	11名	456名
10月	9名	0名	10名	105名	246名	54名	45名	11名	480名
11月	9名	0名	15名	95名	252名	54名	37名	14名	476名
12月	8名	0名	14名	105名	248名	57名	35名	12名	479名
1月	7名	0名	7名	69名	205名	38名	24名	10名	360名
2月	8名	0名	4名	86名	190名	62名	40名	11名	401名
3月	9名	0名	8名	109名	213名	80名	48名	13名	480名
合計	99名	0名	113名	1,276名	2,760名	750名	338名	114名	5,480名

平成29年度

計	40名	0名	258名	1,534名	2,626名	1,068名	262名	102名	5,890名
---	-----	----	------	--------	--------	--------	------	------	--------

3. 行事及び活動実績

月	行 事	内 容
4	お花見 (さくら)	園庭にて桜の花見
5	お花見 (つつじ) バラ園散策	園庭にてつつじの花見 湖西浄化センターに外出、散策
6	避難訓練 運動会 法話	法人の訓練に参加 法人の運動会に参加
7	外食ツアー 流しそうめん	鮎屋の里に外食 屋内にて開催
8	おやつ作り 納涼祭 法話	2週間に渡りおやつを作る 法人全体の夏祭り
9	敬老祝賀会	法人の祝賀会に参加
10	運動会 そばの訪問 (秋祭り) 法話	1週間に渡り運動会を開催 そばの訪問 (昼食時に提供)・和菓子等提供
11	避難訓練 紅葉狩り・ドライブ	法人の訓練に参加 白髭神社・大原方面へ紅葉観賞のドライブに行く
12	年忘れビンゴ大会 おもちつき 法話	年末の1週間ビンゴゲームで景品プレゼント 法人の餅つきに参加
1	新年祝賀会	新年のゲームを開催
2	ひな人形展 法話	西教寺ひな人形展へ見物
3	お彼岸和菓子作り	1週間に渡り和菓子を作る
毎月 随時	誕生会 作品作り ドライブ 散歩	曜日を変えて1回。お祝い膳の提供。職員からの誕生日プレゼント 季節感を感じられる作品作り

4. 総 括

今年度は今までのデイサービスの有り方を見直し、「自分でできる事は自分で」と利用者の生活機能の維持向上や社会の役に立ちたいという思いに沿ったサービスを展開しました。ご飯や汁物を自分でよそってもらうセルフの導入、食事時の配膳や下膳、洗濯物たたみや掃除など利用者自身がしてもらう事で動きのあるデイサービスになってきたと思います。来年度は訓練機器を取り入れて、さらに生活機能の維持向上に繋げていきたいと思っています。

前年度との比較としまして、新規利用者19名、登録解除利用者11名と利用者増となりましたが、収入としては約300万の減となりました。これは登録解除利用者の中で週3～6回と複数回利用の方が多く、逆に新規利用者は週1～2回と利用回数が少なく、総利用回数が減ったためです。又、9月に台風と停電、1月にインフルエンザが蔓延し、それぞれ2日間ずつ休館を余儀なくしてしまったのも影響しております。

今年度10月より「フリースペースしんせい」の運営に携わっています。現在、日本は子どもへの虐待が問題となっており、地域でも安らぎの場所がない、大人に甘えられない、ご飯を食べられない等様々な環境で育っている子どもたちがいます。フリースペースを通じて、「世の中には悪い人ばかりじゃない」「困ったら助けてくれる人がいる」「人を信頼してみようかな」と子どもたちの将来に残せるものを伝えていきたいと思っています。

2018年度 居宅介護支援事業所事業報告

1. 利用者の状況

◇月別計画人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	100	89	73	72	72	73	72	72	74	74	74	73	908名
30年度	73	72	71	72	76	73	77	72	74	74	76	78	887名

◇要介護度別延べ人数（年）

総合事業	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
21名	13名	132名	225名	244名	131名	47名	74名	887名

◇利用実績【過去4年間との比較】

年 度	月平均件数	請 求 額
平成26年度	93件	13,018,175円
平成27年度	97.5件	14,239,831円
平成28年度	101.5件	15,209,728円
平成29年度	75.7件	10,948,487円
平成30年度	74件	10,105,292円

◇各月の新規ケース数（要支援から介護 介護から要支援は除く）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	1	3	0	3	1	2	0	2	3	2	4	22

2. 総 括

- ・H30年度は介護保険法改正があり、より自立支援・重度化予防の観点でのプラン作成が求められました。ケアマネージャーには、2025年問題を見据えた病院との連携や地域資源開発などの役割もあり、研修や勉強会も多く、出来るだけ参加し情報収集に努めました。

前年度と比較し要支援の方の支援数が増えた一因として、①中包括地域と堅田包括地域にケアマネージャーが少ない。②介護認定が厳しくなっている事で担当要介護の方が要支援に移行するケースがあげられます。事業所選択やサービス回数などに制限があり、利用者、家族に丁寧に制度の説明等行うように心がけていました。

H30年度は22名の新規利用者の方をお受けしました。（総合事業対象者3名）年度途中での入退院も多く、長期入院、特養入所、お亡くなりになられた方は16名おられました。

- ・事業目標から展開し、各個人の目標を立てて日々の業務に取り組んできました。半年ごとに振り返りを行うことにより客観的に自分の仕事を見直すように努力しています。
- ・日々の業務の中で担当利用者の情報交換を密に行い、職員の精神的な負担の軽減に努めてきました。自事業所では解決出来ない様なケースも他事業所や包括支援センターの職員に相談しています。また相談窓口として、来所される住民、観光客、他事業者、職員の要望や悩みに対して話しやすい姿勢、環境を心がけてきました。
- ・比叡地区の包括支援センターと協力し、医療・保健・福祉の多職種連携の勉強会や地域の方へのシンポジウムなどを行っています。
- ・就労中の介護家族の方の対応や夜間の会議等の参加には、勤務時間を変更して、長時間勤務にならないように取り組みました。事前に決められた会議等は時間変更で職員の負担と残業を減らすことは出来ましたが、緊急的な対応等では時間外で動かざるを得ないのが現状です。今後も経営と職員負担を考慮しながら柔軟に対応していきたいです。

<H30年度 担当利用者が利用した法人内サービスの延べ人数と述べ日数>

真盛園デイサービス	191人	2088日
真盛園ショートステイ	106人	1065日
訪問看護 和顔	83人	741日
特別養護老人ホーム 入所	3名	

2018年度 小規模多機能型居宅介護事業所事業報告

1. 要介護度別登録者数 (定員 25 名)

要介護度/月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
4月	1	3	6	1	1	12
5月	1	3	6	1	1	12
6月	1	3	6	1	1	12
7月	1	3	6	0	2	12
8月	1	3	7	1	2	14
9月	1	3	7	2	2	15
10月	1	3	6	2	2	14
11月	1	3	4	3	3	14
12月	1	2	4	3	3	13
1月	1	2	3	4	3	13
2月	1	2	3	4	3	13
3月	1	2	3	4	2	12

2. 通い、泊、訪問延人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	258	253	234	270	280	270	314	272	251	241	222	225	3090
泊り	126	117	85	118	115	130	154	124	125	130	113	111	1448
訪問	82	88	80	83	175	131	95	147	182	185	166	182	1596

3. 行事及び活動実績

月	行事関係	各種委員会及び研修会参加状況
4月	山王祭見物・花見ドライブ・ダンボの会	*良の家班会議 (月1回実施) *研修委員会 (月1回実施)
5月	誕生日会・臨床美術・ダンボの会	*幹部会(月1回) *運営推進会議 (2ヶ月に1回)
6月	誕生日会・音楽交流会(老若)・避難訓練・ダンボの会	*リーダー研修出席 *友愛会委員会 (月1回実施)
7月	誕生日会・臨床美術・ダンボの会	*研修報告会 *リスクマネジメント委員会 (月1回実施)
8月	誕生日会・納涼祭・ダンボの会・町内地蔵盆	*AED研修会 *管理者研修
9月	誕生日会・臨床美術・ダンボの会	*感染症対策研修

10月	誕生会・ダンボの会	
11月	誕生会・文化祭見学・紅葉狩り・臨床美術・ダンボの会	
12月	誕生会・年忘れ会・若い若クリスマス会・ダンボの会	
1月	誕生日会・臨床美術	
2月	誕生日会	
3月	誕生日会	

4. 運営推進会議の開催状況

(1) 第1回

(開催日) 平成30年4月20日(金) 午前10:00～11:00
(場 所) 小規模多機能型居宅介護事業所「良の家」
(出席者) 今井委員・片岡委員・猿山委員・小倉委員・包括より1名
前阪園長・高橋・高山・大西

(2) 第2回

(開催日) 平成30年6月7日(木) 午前10:00～11:00
(場 所) 小規模多機能型居宅介護事業所「良の家」
(出席者) 今井委員・片岡委員・猿山委員・小倉委員・包括より1名
前阪園長・高橋・高山

(3) 第3回

(開催日) 平成30年8月27日(月) 午前10:00～11:00
(場 所) 小規模多機能型居宅介護事業所「良の家」
(出席者) 片岡委員・猿山委員・今井委員・谷委員・小倉委員・包括より1名
前阪園長・高橋・高山・大西

(4) 第4回

(開催日) 平成30年10月22日(月) 午前10:00～11:00
(場 所) 小規模多機能型居宅介護事業所「良の家」
(出席者) 片岡委員・猿山委員・今井委員・小倉委員・包括より1名
前阪園長・高橋・大西

(5) 第5回

(開催日) 平成30年12月4日(月) 午前10:00～11:00
(場 所) 小規模多機能型居宅介護事業所「良の家」
(出席者) 片岡委員・猿山委員・今井委員・小倉委員・包括より1名
前阪園長・高橋・高山・大西

(6) 第6回

(開催日) 平成31年2月18日(月) 午前10:00～11:10

(場 所) 小規模多機能型居宅介護事業所「良の家」
(出席者) 今井委員・猿山委員・大窪委員・片岡委員・小倉委員・包括より1名
前阪園長・高橋・高山

(7) 臨時運営推進会議

(開催日) 平成30年10月4日(木) 10:00~11:00
(場 所) 小規模多機能型居宅介護事業所「良の家」
(出席者) 猿山委員、片岡委員、今井委員、小倉委員、大窪委員
前阪園長、深尾部長、高橋、高山、大西

5. 総 括

平成31年3月末の登録者数は 12名、平均要介護度は3.2の状況です。新規登録者は5名、契約終了者は5名(老健入所1名、グループホーム入所1名、入院3名)でした。

季節ごとに行事を行い、夏には納涼祭(利用者2名、家族2名参加)、冬の12月には年忘れ会(利用者11名、家族2名、地域の方1名)で餅つきを行い家族様や地域の方に支えてもらいながら実施いたしました。利用者、家族様から「楽しかった。」「ありがとう」などの声もいただき、家族様や地域の方々と一緒に行い地域の大切さを学びました。

新規登録者増を目標にして地域の皆様に良の家を知っていただくため、「良の家」だよりを毎月回覧板につけて坂本地域に回し、前年度より月平均2名の登録者増となりました。

今年度は臨時で運営推進委員会を開催し、推進委員の方々に良の家の現状の報告や利用者家族様からのクレームに対する助言をいただくなど活発に話し合いの場を持ちました。

2018年度 訪問看護ステーション和顔事業報告

1. 利用者の状況

	H30年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H31年 1月	2月	3月	延べ
介護 保険 (人)	29	28	29	28	30	30	30	30	29	26	26	25	340
医療 保険 (人)	10	9	11	11	12	11	11	13	11	11	11	12	133
保険外(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ訪問件 数(件)	235	263	264	291	317	266	325	316	280	283	277	369	3486

2. 連携状況

- ・指示書発行機関（病院・医院）： 27 機関
- ・居宅介護支援事業所： 19 機関
- ・比叡ブロック多職種連携会議、大津市在宅療養連絡会議、サービス担当者会議、退院時カンファレンス、大津市訪問看護ステーション連絡協議会、滋賀県訪問看護ステーション連絡会議、市民啓発シンポジウムなどに出席

3. 研修参加

- ・「パワハラ・セハラ対応研修」
- ・「CVポート管理（カフイソプ 取り扱い編）」
- ・「多職種連携勉強会（訪問看護・薬剤師編）」
- ・「感染症対策」
- ・「災害時の福祉機器の対処（エアマット編）」

他 法人内外研修 10 研修へ参加

4. 事業所内会議（ケースカンファレンス・ミーティング・勉強会）

- ・地域交流センター「老いも若きも」との地域住民向け勉強会共催：1回/年 「誤嚥性肺炎について」
- ・他 ケースカンファレンス・ミーティング 40 例実施

5. 在宅にての看取り 4 ケース

6. 総括

- ・事業所内での勉強会を開催し、現利用者のケアに即した知識と技術向上に努めることができた。
- ・地域住民に向けた勉強会を開催することができ、健康維持増進について啓発活動ができた。
- ・各機関との連携を強化するため、比叡ブロックでの多職種連携会議及びサービス担当者会議へ積極的に参加できた。
- ・在宅看取りのニーズに柔軟に対応できた。
- ・訪問看護件数の維持増加を図ってきたが、同時に訪問看護にかかる諸記録や作成処理・整理などの事務作業が課題

2018年度 地域交流センター「おいも若きも」事業報告

1・活動実績

◇おいわか子ども食堂「おいで屋」事業

実施日

★ 長期休み「おいで屋」

第1回 平成30年4月6日(金) 午前10時～午後3時半まで

内容 食事・・・カレーライス・パスタサラダ

おやつ・白玉団を作って食べよう(小豆・黄粉)

活動・・・学習・外遊び・折り紙・トランプ・ボードゲーム等

参加人数63名

第2回 平成30年7月25日(水) 午前10時～午後3時半まで

内容 食事・・・和食バイキング(ご飯・鯛の春巻き・鶏手羽中甘酢煮・出し巻き玉子・いんげん
胡麻和え・かぼちゃ煮物・人参しりしり・味噌汁)

栄養のお話を聴いてバランスよくお皿に盛りつけよう

おやつ・・・パフェを作ろう(アイスクリーム・フルーツ缶・シリアル)

参加人数72名

第3回 平成30年8月6日(月) 午前10時～午後3時半まで

内容 食事・・・カレーライス(夏野菜をトッピング)・サラダ

おやつ・・・牛乳寒天・フルーツ缶

遊び・・・夏休みの学習・工作・手芸・トランプ等

参加人数68名

第4回 平成30年8月23日(木)

台風の為 中止

第5回 平成30年12月21日(金) 午前10時～午後3時半まで

内容 クリスマス会(音楽・クイズ・ゲーム・サンタさんからのプレゼント)

おやつ・・・ケーキ・ジュース

参加人数39名

第6回 平成30年12月26日(水) 午前10時～午後3時半まで

内容 食事・・・炊き込みご飯・豚肉のピカタ・小芋煮・根野菜煮・具沢山味噌汁

おやつ・・・パウンドケーキ(生クリーム・フルーツトッピング)グラノーラ・ジュース

遊び・・・学習・折り紙・カードゲーム・ボール遊び 等

参加人数88名

第7回 平成30年3月27日(水) 午前10時～午後3時半まで

内容 食事・・・三色丼・野菜の煮物・卵の花・味噌汁

おやつ・・・駄菓子・ジュース

遊び・・・カードゲーム・ボードゲーム・鬼ごっこ 等

参加人数65名

実施日数 6日

計 395名(大人含む)

★その他「特別 こども支援」

内容 食事・・・弁当・軽食(うどん・丼・カレー 等)

学習・遊び 等

実施日数 230日 計901名(大人含まず)

★寄付・・・現金、商品券、米、野菜 など

◇施設見学

年 月 日	見学団体名	参加人数
H30年5月29日	高知県春野地区民生委員児童委員	14名
10月25日	静岡県磐田市豊田南地区民生児童委員協議会	21名

◇利用者数・ランチ数・利用日数

月	利用者数	利用者数の内訳			ランチ数		利用日数
		子供	大人	高齢者	弁当	軽食	
4	638	166	195	277	82	70	22
5	523	97	145	281	97	73	26
6	578	113	193	272	79	108	25
7	662	193	189	280	82	104	28
8	573	188	187	198	21	77	25
9	485	95	133	257	34	67	23
10	541	125	170	246	50	129	24
11	535	108	154	273	43	110	24
12	651	211	212	228	55	76	26
1	506	132	185	189	24	94	23
2	580	226	196	158	45	77	26
3	708	227	208	273	52	140	28
合計	6980	1881	2167	2932	664	1125	300

◇事業及び行事内容

年 月 日	行事および事業内容	参加人数
H30・4・3	音楽交流会	20名
	ウクレレやってみようの会	5名
6	子ども食堂「おいで屋」	63名
10	おいわかミニっ子	9名
5・1	音楽交流会	19名
	ウクレレやってみようの会	3名
	おいわかミニっ子	0名
	法話	5名
6・5	音楽交流会	17名
	ウクレレやってみようの会	5名
12	おいわかミニっ子	2名
15	健康講座（誤嚥性肺炎）	14名
20	法話	14名
	音楽交流会	14名
	ウクレレやってみようの会	4名
10	おいわかミニっ子	11名
18	法話	9名
25	子ども食堂「おいで屋」	72名
31	逆デイ	16名
8・6	子ども食堂「おいで屋」	68名
7	音楽交流会	10名
	ウクレレやってみようの会	7名
23	地藏盆	7名
9・11	おいわかミニっ子	6名
19	法話	11名
10・2	音楽交流会	13名
	ウクレレやってみようの会	4名
24	法話	14名
11・6	音楽交流会	16名
	ウクレレやってみようの会	4名
13	おいわかミニっ子	5名
11・15～22	作品展	88名
28	法話	16名
12・4	音楽交流会	12名
	ウクレレやってみよう	3名
17	法話	11名
21	クリスマス会	39名

26	子ども食堂「おいで屋」	88名
H31・1・8	音楽交流会	17名
	ウクレレやってみよう	4名
	おいわかミニっこ	2名
23	法話	15名
2・5	音楽交流会	14名
	ウクレレやってみよう	5名
12	おいわかミニっこ	2名
22	法話	17名
3・5	音楽交流会	14名
	ウクレレやってみよう	7名
7	フラダンス鑑賞会	26名
12	おいわかミニっこ	2名
20	法話	12名
27	子ども食堂「おいで屋」	65名
随時	要望に応じて 手芸・折り紙・子育て・勉強会・健康教室 その他 各サークル活動	

総 括

1・子ども食堂事業について

滋賀県の子ども食堂も115ヶ所（12月末現在）に広がってきた中、「若いも若きも」の子ども食堂も、定着してきた。又、平日はしんどさを抱えた子どもを中心に放課後の居場所になっている。

中には「フリースペース」事業に繋がった子どももいたが、課題は多く今後も個々に応じた柔軟な対応を検討していかなくてはならないと考える。

「子ども食堂」に賛同し、団体や個人の方から寄付を頂けるようになった。

来年度から新たに学区社協の「寺子屋」事業とも連携する運びとなり、子どもの支援に努めたい。

2・利用状況について

地域の方の憩いの場所になり、趣味や勉強等の拠点にもなっている。又、しんどさを抱えた方等の居場所としての利用も増えている。

利用者数は去年度から比べると、子どもの利用者数が増え、高齢者と大人の利用数が減少傾向にある。

子どもは、「子ども食堂」の参加人数が増したことや、そこから繋がった子ども達の放課後の利用が増加したことが考えられ、反対に大人は若い母親世代が仕事を始めたり、高齢者はデイサービス利用が増えた事や入院、死亡等の理由で利用数の減少が考えられる。

社会福祉協議会や、行政からの紹介で、しんどさを抱えた大人の方の利用も増え、個々に応じて柔軟に対応してきたが、個人情報等の問題から対応支援が難しいこともあるが、ネットワークを活かし連携して支援していきたい。

利用者の要望に合わせ、それぞれに合ったニーズに応え地域の方の居場所が続くよう努力していきたい。

3・地域に向けて

養護の逆デイサービスや、和顔の健康教室等で真盛園と地域住民とが繋がり、地域に開かれた真盛園の良さを知ってもらえるようになってきている。又、地域にある他の施設（障害者施設等）にも利用者とは出かけ交流する事でお互いを知り、互いに理解できるよう努めた。今後もこの活動は継続していく。

地域内外から、ボランティアを柔軟に受け入れる事で地域支え合いを広げていった。又、ボランティアの方々が生き甲斐を持って活動されるよう関わって行けるよう努めたい。

広報活動や研修等にも積極的に参加し、地域支え合い、地域の居場所の重要性を発信していきたい。